



秋竹小 学校だより

第15号 平成24年7月20日

## 素敵な夏休みに

子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。学校では、1学期の反省と夏休みの生活に向けて、19日（木）通学団会議を開きました。登下校の様子について、班長さんを中心に振り返りをしたあと、夏休み中のプールの時間等についても確認がありました。

このように、夏休みを前にして、各学級でも通学団会議でも、子どもたちはいろいろと注意事項を聞いています。ご家庭でも、その内容について再度確認をしていただき、安全で充実した夏休みにしていただきたいと思います。



班ノートを確認して

## ふれあい学級について

遅くなりましたが、…

7割以上のご家庭に、アンケートへご協力いただきました。今年度のふれあい体操については、90%以上の方から、よかったとの回答をいただきました。また、今後に向けての貴重なご意見も多数いただきました。たいへんありがとうございました。以下に、その一部を掲載しました。

- 子どもが大きくなるに連れ、一緒に何かをするという機会が減ってきているので、毎年、このふれあい学級を楽しみにしている。
- 高学年になると、なかなか親とコミュニケーションをとる機会がなかったりするイメージをもっていましたが、6年生でもお父さんと楽しそうにやっていたのがとても印象的だった。みんないい子が多くて、人数は少ないけど素敵な学校だと思った。
  - ・ 父親は普段接点がないので、学年ごとに分かれるのもよいと思う。同じクラス同士で、少しでも仲良くなれるといい。
  - ・ 最近体を使った親子のふれあいが続いており、低学年には良いが、高学年にはちょっと物足りないのではないか。牛乳パック等を使ったものづくりをやって欲しい。



## ごみ置き場がすっきりと

～体育館裏にあったごみ置き場に、扉が付きまして～

これまで、風が吹く度に中のごみが乱れたりはみ出したりして、ごみ置き場が雑然としていました。そこで、校務主任がお手製の扉を作って取り付けました。おかげで、体育館裏がすっきりとしました。これを機に、周辺の整理整頓にも努めていきたいと思っています。

ごみの出し入れの時には、扉をていねいに  
取り扱ってくださいね。 山田先生より